

取扱説明書

Agri Dream

バッテリー噴霧機 ADB15S

| 目次 | ページ |
|--------------------|-----|
| 1. ▲ 安全に作業するために | 2 |
| 2. 各部のなまえと操作部のはたらき | 5 |
| 標準付属品のご確認 | 5 |
| 各部のなまえ | 6 |
| ▲ 警告ラベル | 6 |
| 操作部のはたらき | 6 |
| 3. 取扱及び操作のしかた | 7 |
| ノズルの組立 | 7 |
| 始業点検 | 7 |
| バッテリー残量の確認のしかた | 8 |
| 薬剤の調合 | 8 |
| 始動と停止 | 9 |
| 調圧弁の切替 | 9 |
| 4. 清掃・充電・格納について | 10 |
| 清掃と水抜き | 10 |
| バッテリーの充電 | 11 |
| 故障と対策 | 13 |
| 5. サービスについて | 14 |
| 6. 主要諸元 | 14 |
| 仕様一覧表 | 14 |
| 消耗部品一覧 | 14 |

ご使用前に必ずお読みください
いつまでも大切に保管してください



Ni-cd

ニカドバッテリーのリサイクルにご協力ください。

はじめに

このたびは、本製品をお買いあげいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、安全で快適な作業を行っていただくために、製品の正しい取扱い方法、簡単な点検及び手入れについて説明してあります。

ご使用前によくお読みいただいて十分理解され、本製品がいつまでもすぐれた性能を発揮できるようにこの冊子をご活用ください。

また、お読みになったあと必ず大切に保管し、分からないことがあったときには取り出してお読みください。なお、製品の仕様変更などによりお買いあげの製品と本書の内容が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本製品に関してお気付の点がございましたら、最寄りの取扱店又は当社問合せ先にお問い合わせください。

この取扱説明書の知的所有権は、当社に帰属します。当社に無断で、内容の一部または全部を複製しないでください。

使用目的

本製品は次の作業を目的とした製品です。

この使用目的を逸脱しての使用が原因での事故、許可なく改造、分解を行いそれに伴って生じた事故に関しては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- 1) 水田作物の病害虫に対する薬剤散布。
- 2) 一般畑作物の病害虫に対する薬剤散布。
- 3) 果樹一般の病害虫に対する薬剤散布。
- 4) ハウス栽培作物の病害虫に対する薬剤散布。
- 5) 花栽培作物の病害虫に対する薬剤散布。
- 6) 牧舎・鶏舎などへの消毒液・殺虫液の散布。
- 7) 庭木・盆栽・芝生の病害虫に対する薬剤散布および散水。
- 8) 都市衛生用消毒液・殺虫液の散布。
- 9) 公園などの花壇・街路樹の病害虫に対する薬剤散布。
- 10) 雑草防除に対する除草剤の散布。
- 11) 野菜・根菜の洗浄および散水。

■注意事項について

この取扱説明書では、特に重要と考えられる取扱い上の注意事項について次のように表示しています。

▲ 危険 …もし警告に従わなかった場合、死亡又は重傷を負うことになるもの。

▲ 警告 …その警告に従わなかった場合、死亡又は重傷を負う可能性があるもの。

▲ 注意 …その警告に従わなかった場合、けがを負う可能性があるもの。

注意 …その警告に従わなかった場合、機械の損傷の可能性のあるもの。

■本製品を貸すとき、ひとに操作させるとき

事前に取り扱い方を教え、本製品に貼ってある▲(安全注意マーク)印の付いている警告ラベルについても一枚ずつ説明してあげてください。

本製品と一緒に、この取扱説明書を渡し、よく読んで正しく安全に取り扱うように指導してください。

特に禁止事項については、念を入れて説明してください。

ご家族に操作を頼む場合も同様です。

自分が使用するつもりで!



1. ⚠️安全に作業するために

作業前の注意

安全に作業をしていただくため、ぜひ守っていただきたい注意事項は下記のとおりです。これ以外にも、本文の中で ⚠️ 危険 ⚠️ 警告 ⚠️ 注意 注意 としてその都度取り上げています。



危険

こんな人は散布作業をしてはいけません

- 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により正常な作業ができない人。
- 酒気を帯びた人。
- 妊娠している人。
- 負傷中の者・農薬による影響を受けやすい人。
- 若年者（15才未満の人）。
- 未熟練者。



作業に適した服装をします

身体にあったものを着用する散布作業者



警告

・保護具はつねに正常な機能を有する様に、点検・整備を行い、正しくご使用してください。

ご使用時の注意



危険

・強酸性の薬品、引火性の高い溶剤（シンナー、塗料、ガソリン、灯油、ベンジン、アルコールなど）を噴霧しないでください。やけどや火災の可能性があります。



警告

- ・ノズルを人や動物に向けしないでください。薬剤がかかると薬害をおこす可能性があります。
- ・薬剤がはねたり、こぼれないようにしてください。人体にかかると薬害をおこす可能性があります。
- ・必ずポンプを停止してから、清掃作業を行ってください。ポンプが動いていると薬剤が出て、薬害をおこす可能性があります。
- ・ノズルをのぞきこまないでください。目や顔などに薬剤がかかり、薬害をおこす可能性があります。
- ・パッキンは傷や変形のないものを使ってください。異常なパッキンを使用すると薬剤が漏れて、薬害をおこす可能性があります。
- ・パッキンのある部分の組み立ては、確実に締めてください。締め付けトルクが強すぎるとパッキンが破損して薬剤が漏れ、また弱すぎてもすき間から薬剤が漏れて、薬害をおこす可能性があります。
- ・改造しないでください。安全を損なう可能性があります。
- ・不具合を発見したときは、直ちに作業を中止し、整備・修理してください。整備不良のまま作業を続けると、薬害をおこしたり、けがや器具の損傷をおこす可能性があります。

! 注意

- ・無理な姿勢で背負わないでください。けがの原因となります。
- ・足場を整えてから背負ってください。足場の悪いところで作業をすると、転倒の可能性があります。

注意

- ・薬剤はストレーナを通して注入してください。異物が入ると故障の原因となります。
- ・ノズルは必ず手で回してください。プライヤーで回すと、ノズルが破損する可能性があります。
- ・散布作業終了後は必ず、ポンプの内部をきれいな水で洗浄します。ポンプ内部に薬剤が残っていると、ポンプ故障の原因となります。
- ・ノズルから霧が出なくなったら、ポンプを止めてください。ポンプの空運転を続けると、ポンプ故障の原因となります。
- ・本製品の内部に水分を残さないでください。冬季凍結により、ポンプを破損することがあります。
- ・倒したり、ぶつけたりしないでください。故障の原因となります。
- ・自動車などで運搬するときは、本製品が転倒しないように固定してください。

ご使用後の注意

! 危険

- ・作業が終わったら、全身をよく洗ってください。目をきれいな水で洗い、うがいをしてください。身体に薬剤が付着していると、薬害をおこす可能性があります。
- ・薬剤タンクやポンプ、ホース、ノズルの内部に残った薬剤は洗い流してください。残ったままで保管すると、次回使用時に薬剤が混ざって作物が薬害をおこす可能性があります。

! 警告

損傷箇所がある場合は、修理してから保管してください。修理に使う部分や消耗品は、当社指定の純正部品をご使用ください。純正部品以外のものを使用すると、安全を損なう可能性があります。

薬剤について

! 警告

- ・使用する薬剤の取扱説明をよく読んで、用法、用量、使用上の注意を守って正しくご使用ください。散布量や薬剤の種類を間違えると、薬害をおこします。
- ・薬剤は安全な場所に保管し、運搬するときは容器が破損しないように気をつけてください。薬剤が漏れ出すと薬害をおこします。
- ・薬剤は、幼児の手の届かないカギのかかる専用の場所に保管してください。幼児が触ると、薬害の可能性があります。
- ・薬剤の取り扱いに注意してください。万一目や口に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の診察を受けてください。
- ・ハウス内で作業するときは、換気に注意してください。換気が不十分だと薬害をおこします。
- ・頭痛やめまいを感じたり、気分が悪くなったときは、すぐに作業を中止して医師の診察を受けてください。
- ・風向きを考慮して、周辺の他の作物や畜舎、養魚池、水源地、河川、湖沼、住宅、通行人に飛散させないように散布してください。
- ・有機溶剤を含む薬剤のご使用はお控えください。有機溶剤はパッキン、ホース類を傷めやすい薬剤です。やむを得ずご使用される場合は、使用後に必ず清水で十分に洗浄してください。洗浄が不十分ですとパッキン、ホース類が損傷し、機械故障の原因になります。
- ・風上から風下に向かって作業してください。風下から作業すると作業者が薬剤を浴びて、薬害をおこします。
- ・散布作業は朝夕の涼しい時間帯に行ってください。気温の高い時間帯は散布後の薬剤の蒸気を吸いこみ薬害をおこす可能性があります。
- ・薬剤を散布した直後の場所へは入らないでください。散布後の薬剤の蒸気を吸いこみ薬害をおこす可能性があります。
- ・作業中の喫煙・飲食は控えてください。タバコや手についた薬剤が口から入り薬害をおこす可能性があります。
- ・薬剤は飲み物や食べ物の容器には移し替えないでください。誤って飲み込むと薬害をおこす恐れがあります。
- ・作業後は使用した保護具を十分に清掃してください。
- ・作業に使用した作業衣は他の洗濯物に薬剤が付かないよう分けて洗濯してください。



注意

水和剤などを使用する場合は、あらかじめバケツなどの容器に決められた倍率に調合して、よく溶かしてください。

バッテリー（電池）の取り扱い

！ 危険

- ・バッテリーの液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、直ちに医師の診察を受けてください。失明の可能性があります。
- ・充電には必ず標準付属の充電器をご使用ください。他の充電器を使うと、バッテリーが破裂する原因となります。
- ・次のことを守ってバッテリーをご使用ください。間違っていると、バッテリーを漏液、発熱、破裂させる原因となります。
 - 分解・改造しないでください。
 - ハンダ付けしないでください。
 - 充電には、専用の充電器をご使用ください。
 - 火の中に投入したり、加熱したりしないでください。
 - +端子と-端子を金属類で接続しないでください。
 - 指定された機器以外に接続しないでください。
 - 電源コンセントや自動車のシガレットライターの差込口などに直接接続しないでください。

！ 警告

- ・バッテリーを水や海水につけたり、濡らさないでください。バッテリーの発熱や、サビの原因となります。
- ・バッテリーの外装を傷つけたり、チューブをはがさないでください。バッテリーの漏液、発熱、破裂の原因となります。
- ・バッテリーの液が皮膚や衣服に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚に障害を起こす可能性があります。
- ・バッテリーは乳幼児の手の届かないところに保管してください。乳幼児がバッテリーに触ると、感電や皮膚障害の可能性があります。
- ・必ず手に付いた水気をふき取ってから、作業してください。濡れた手で作業すると、感電の可能性があります。

注意

- ・バッテリーに強い衝撃を与えたり、投げつけしないでください。バッテリーの漏液や発熱、破裂の原因となります。
- ・40℃以上の高温で使用・保管しないでください。バッテリーの漏液、性能劣化、寿命低下の原因となります。

充電器の取り扱い

！ 危険

- ・充電には、必ず標準付属の充電器をご使用ください。他の充電器を使うと、バッテリーが破裂する原因となります。

！ 警告

- ・必ず充電器をはずしてから、噴霧作業を行ってください。感電の可能性があります。
- ・必ず手に付いた水気をふき取ってから、作業してください。濡れた手で作業すると、感電の可能性があります。
- ・芯線の露出や断線など、電源コードが傷んだら使用しないでください。火災、感電の原因となります。
- ・表示された電源電圧（交流100V）以外の電圧で充電しないでください。火災、感電の原因となります。
- ・電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災、感電の原因となります。
- ・コードの上に重いものをのせたり、本製品の下敷きにならないようにしてください。コードが傷ついて火災、感電の原因となります。

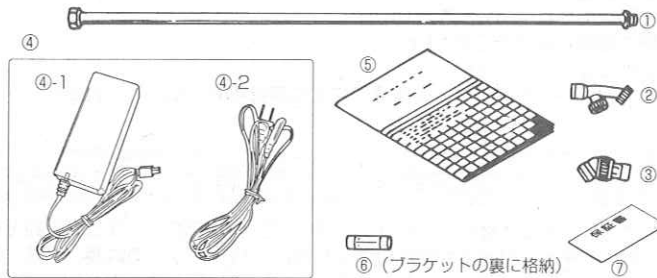
注意

- 充電中の充電器は熱くなりますが、異常ではありません。
充電器が手で触れられないほど熱くなった場合など、異常を感じたときにはプラグを抜いて充電を中止してください。

2.各部のなまえと操作部のはたらき

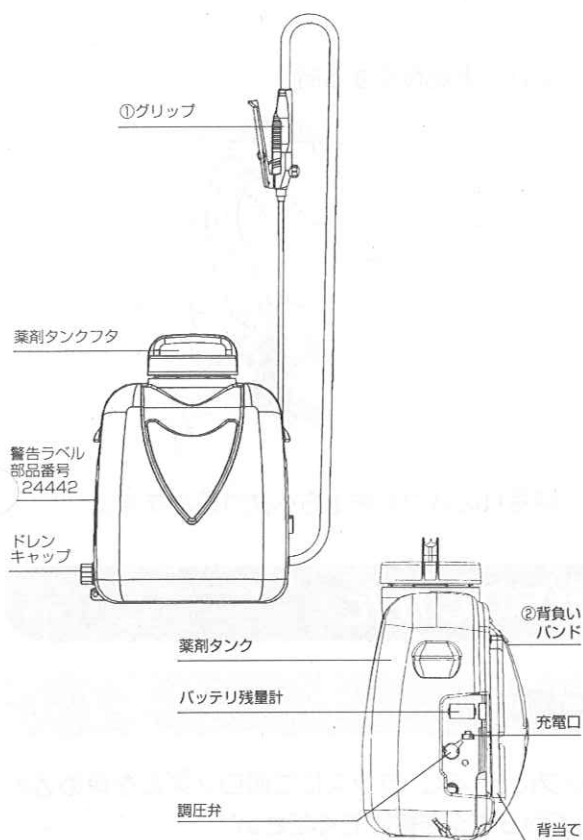
標準付属品のご確認

梱包箱を開けたら、まず付属品が揃っているかどうか、確認してください。万一、付属品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにお買い求めの販売店にお申し出ください。



| No. | 名称 | 個数 | 備考 |
|-----|--------|----|----|
| ① | マウス | 1 | |
| ② | 二頭口ノズル | 1 | |
| ③ | 除草ノズル | 1 | |
| ④ | 充電器マット | 1 | |
| ④-1 | 充電器 | 1 | |
| ④-1 | ACコード | 1 | |
| ⑤ | 取扱説明書 | 1 | |
| ⑥ | ヒューズ | 1 | |
| ⑦ | 保証書 | 1 | |

各部のなまえ



警告ラベル

- いつも汚れや泥をとり、表示内容がハッキリと見えるようにしてください。
- 警告ラベルが損傷したときは、新しい物と交換してください。
- 警告ラベルを貼ってある部品を交換した時は、必ず新しい警告ラベルを取外した部品と同じ場所に貼ってください。

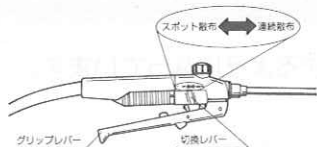
| | |
|---------|---|
| ⚠ 危険 | <p>・バッテリー及び配線はショートさせないこと。引火、発火するおそれがあります。</p> <p>・充電は必ず付属の専用充電器をご使用ください。バッテリーが破裂する原因となります。</p> |
| ⚠ 注意 | <p>・運転前に、必ず、取扱説明書を読んで、よく理解してから運転してください。</p> <p>・フタは確実にしめること。薬剤が吹き出しあひるおそれがあります。</p> |
| ⚠ 注意 | <p>・運転は必ず、タンクに水・薬液を入れて行ってください。水・ソフ[®]が空運転になり、破損します。</p> <p>・購入後や長期保管後に使用するときには充電してください。バッテリー残量計の針が赤色の位置に来たら必ず充電してください。過放電になり、バッテリーの寿命を短くします。</p> <p>・充電するときは、必ず、本機のスイッチをOFFにしてください。</p> <p>・作業後必ず、清水で水・ソフ[®]の運転を行ってください。</p> <p>・長期保管の場合はタンク、水・ソフ[®]、ノズル内の水を確認に抜き、凍結のしない場所に保管してください。</p> |

P/N124442

操作部のはたらき

1. グリップ

- ▶グリップレバーを握るとスイッチON、バルブ開となり散布作業ができます。
- グリップレバーを放すとスイッチOFF、バルブ閉となり散布作業が停止できます。
- 切換レバーをスライドさせることにより連続散布とスポット散布の選択ができます。

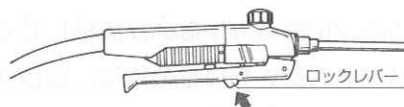


- (1) 切換レバーがスポット散布位置のとき、
- グリップを握ると散布作業ができます。
 - グリップを放すと散布作業が停止できます。

- (2) 切換レバーが連続散布位置のとき、
- グリップレバーを握るとグリップレバーが固定され、連続した散布作業ができます。



- ロックレバーを押すとグリップレバーの固定が解除され、散布作業が停止できます。



2. 背負バンド

下図の要領でバンドの長さが調節できます。

①バンドを短くするとき



前垂れのバンドに沿って下方へ引き下げます。

②バンドを長くする時

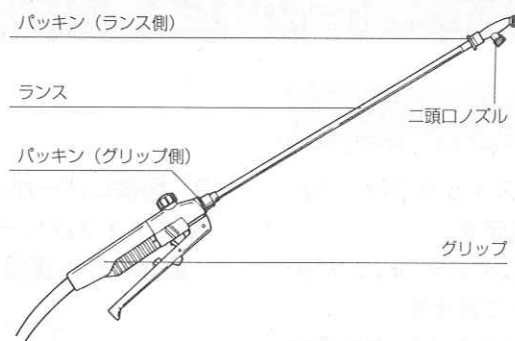


前垂れのバンドを上方へ送り込みます。

3. 取扱及び操作のしかた

ノズルの組立

パッキンが付いていることを確認してから、グリップにランス、ランスに二頭口ノズルを締め込みます。その時、水もれのないようパッキンを確認してからネジを締めてください。あまり強く締めるとパッキンがはみ出したり破れたりするので、確実に締めてください。



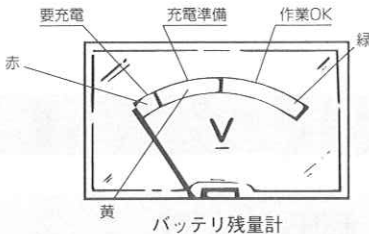
始業点検

- 本機はそのまま付属品を装着するだけで噴霧機として使用できるようになっています。
- 各部のネジにゆるみがないか点検してください。
- 背負バンドの長さを自分の体形に合わせ、調節してください。
- 警告ラベルが本体からはがれた場合は購入して貼付してください。
- 作業前日にバッテリー容量を確認し、容量不足のときは充電をしてください。
- 背負バンドに損傷（切れやホツレ）がないか点検をします。損傷があった場合、使用せずに背負バンドを交換してください。

バッテリー残量の確認

バッテリー残量の確認のしかた

1. 薬剤タンクに水を約1ℓ入れてください。
2. スイッチをONにして、ノズルから霧を噴出させて、バッテリー残量計の目盛を確認してください。



| | |
|---|-----------------|
| 緑 | 作業OKです。 |
| 黄 | 充電してください。 |
| 赤 | 作業を中断し充電してください。 |

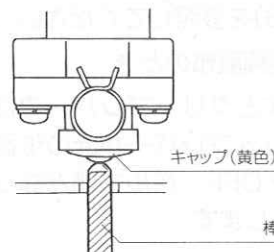
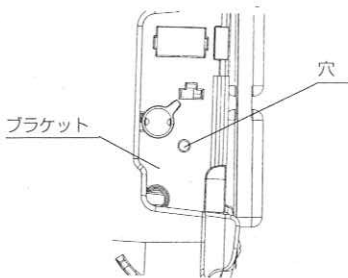
充電のしかたはP11を参照してください。

注意

- 必ず薬剤タンク内に水を入れてから点検してください。ポンプが空運転となり故障の原因となります。
- 緑色の範囲内にあっても、黄色に近い場合は、充電するようにしてください。

※長期保管後、ポンプが吸水しない場合

ブラケット上の穴から、必ず先端の丸い棒でポンプの黄色のキャップを1~2度、押してください。先のとがった棒等で押した場合、キャップの破損の原因になります。



薬剤の調合

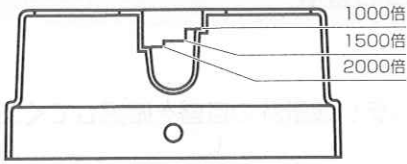
- 使用する薬剤の説明書をよく読み、調合方法、使用上の注意に従ってください。

注意

- 水和剤等を使用する場合は、決められた倍率に調合して、あらかじめバケツ等の容器によく溶かしてください。
- タンクに薬剤を入れる時は、必ず、備え付けのストレーナを通してください。
- 散布計画をたて、薬剤が余らないように調合してください。

調合（計量カップの使用法）

ストレーナの裏の調合カップを使用すると便利です。（目安としてご使用ください）



15L用のゲージを使用します。

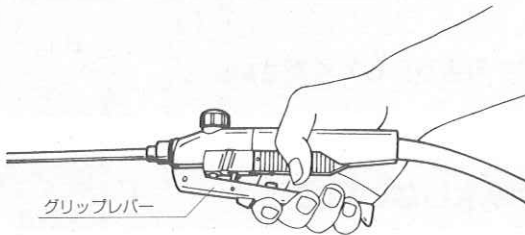
048010

薬剤にゴミが混じらない様あらかじめ別容器で溶かし必ずストレーナを通して薬剤タンクに入れます。

始動と停止

始動

グリップレバーを握るとスイッチON、バルブ開となって、散布作業が行なえます。

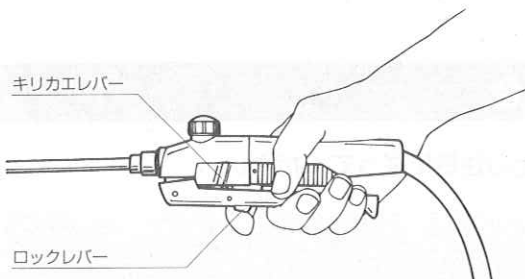


停止

操作部のはたらき(P.6)を参照してください。

1.キリカエレバーが連続散布のとき

ロックレバーを押すとグリップレバーのロックが解除されグリップレバーが元の位置にもどり、スイッチOFF、バルブ閉となって、散布作業が停止します。

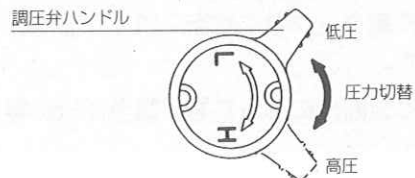


2.キリカエレバーがスポット散布のとき

握っていたグリップレバーを放すことで、スイッチOFF、バルブ閉となり、散布作業が停止します。

調圧弁の切替

※工場出荷時には低圧に設定されています。



- 1.調圧弁ハンドルを低圧側に設定し、圧力を下げます。
- 2.調圧弁ハンドルを高圧側に設定し、圧力を上げます。

4.清掃・充電・格納について

清掃と水抜き

! **注意** 清掃・点検及び充電のときは必ず本機を停止してください。

薬剤タンク内清掃

- 残った薬剤を回収後、清水で薬剤タンク内を清掃します。



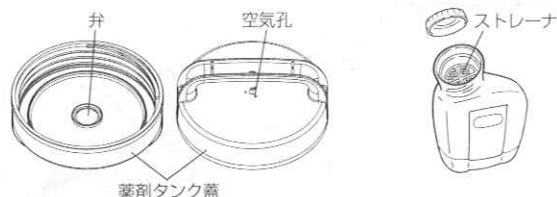
ポンプ内の水洗い

注意

薬剤タンク内清掃後、再び清水を入れ、ポンプを運転して、ノズルからの噴霧が清水になるまでポンプやホース内及びノズルの洗浄をします。ポンプ内の水洗いをしない場合、ポンプやノズルの故障の原因となることがあります。

薬剤タンク蓋・ストレーナの清掃

- 弁と空気孔は定期的に清掃してください。
- 弁のシールの不良は、薬液の漏れの原因となります。空気孔の詰まりは、圧力・吸水量の低下あるいは、薬剤タンクの破損の原因となります。
- ストレーナの清掃をします。



水抜き

注意

- 水抜きは必ず行ってください。冬期凍結によりポンプを破損することがあります。
- 薬剤タンク内の水を抜いた後、グリップレバーを握りポンプ内の水が抜ける程度の空運転してください。1分間以上の空運転はしないでください。ポンプ破損の原因となります。

背負バンドの点検整備・格納

! **注意**

背負バンドは本製品（薬剤を入れると重量物となります。）を背負うための部品です。背負バンドが損傷すると本製品の落下となり、けがを負う可能性があります。

注意

背あて、背負バンドは、素材の性質上、水分や摩擦などにより色落ち、色移りする場合があります。濡れた場合は、乾いたタオルなどで水分を拭き取り、風通しの良いところでよく乾してからご使用ください。

背負バンドが汚れているときは水洗いしてください。水洗い後、よく乾燥させます。乾燥後、損傷（切れやホツレ）がないか点検し、損傷している場合は背負バンドを交換してください。交換部品については、本製品のお買い上げの販売店でお買い求めください。

格納

箱などに入れ、湿気の少ない風通しのよい場所に保管します。

バンドや樹脂部は紫外線による劣化・損傷が生じることがあります。直射日光が当たる場所には保管しないでください。

バッテリーの充電

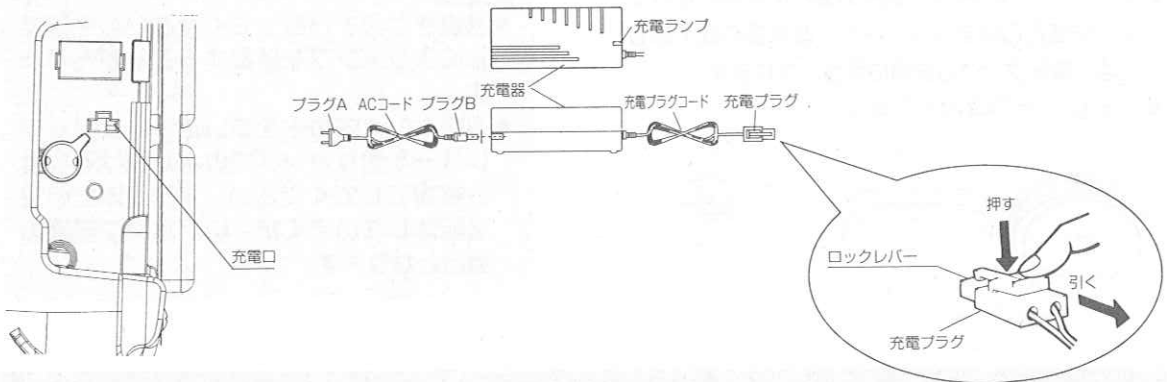
! 危険

充電は必ず付属の専用充電器をご使用ください。バッテリーが破裂する原因となります。

注意

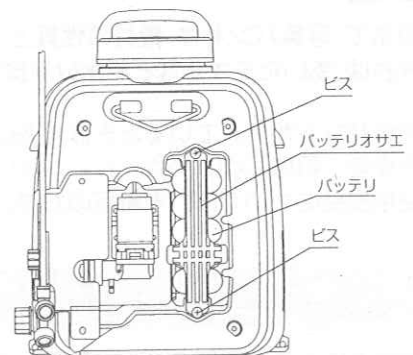
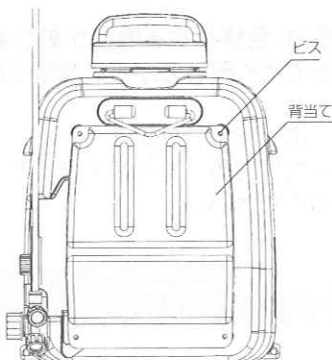
- 新品の時又はしばらく使用しなかった時は2~3回充放電をくり返してからでないで規定時間充電しても満充電とはならない場合があります。
- 充電中は本機を運転しないでください。ヒューズ切れの原因となります。
- 充電は周囲温度10°~40°の範囲内で行なってください。
- バッテリーの充電をしないときは、充電器の電源コンセントを電源から外してください。

- ①充電器の充電プラグを噴霧機本体の充電口にロックするまで差し込んでください。
- ②プラグBを充電器に差し込み、プラグAを家庭用（AC100V）コンセントに差し込んでください。
- ③充電器の充電ランプの黄色が点灯し、赤色に変わって自動的に充電が開始します。
- ④充電ランプが緑色になれば充電完了となります。充電時間は、約75分です。
- ⑤プラグAを家庭用電源のAC100Vコンセントから抜いてください。
- ⑥次に充電プラグを、ロックレバーをつまみながら噴霧機本体の充電口から抜いてください。



バッテリーの取り外し方

- ①背当てを取り付けている4本のビスを外します。
- ②バッテリーを固定しているバッテリーオサエを取り付けている2本のビスを外し、バッテリーを取り出します。



- ③バッテリーを取り外した状態でも充電器と接続することにより充電することができます。

バッテリーのリサイクルご協力のお願い

本製品のバッテリーはニカド電池を使用しています。この電池はリサイクル可能な貴重な資源です。バッテリーの交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。

- ご使用済みのバッテリーは、「充電式電池リサイクルボックス」のあるリサイクル協力店にお持ちいただくか、お買上げの販売店または当社問合せ先にお問い合わせ下さい。
- リサイクルのときは、次のことにご注意ください。
 - ・端子部にテープを貼るかポリ袋に入れる
 - ・外装カバー（被覆・チューブなど）を剥がさない
 - ・分解しない



ニカド電池の
リサイクルマーク
です。



弊社は有限責任中間法人JBRCに加盟し、リサイクルを実施しています。
使用済みのバッテリーのリサイクルにご協力ください。

JBRCホームページ (<http://www.jbrc.com>)

保 管

注意

- ・ポンプからの液漏れや不具合は必ず整備・修理してください。次回使用時に製品故障の原因となります。
- ・バッテリーは満充電にしてから保管してください。満充電にしないまま長期間保管されますと、電池の性能を低下させる原因となります。

薬剤タンク内が乾いてから保管します。次のような場所での保管はしないでください。

- ・湿気やゴミ、ほこりの多いところ
- ・薬品や肥料が保管してあるところ
- ・高温または低温のところ
- ・直射日光のあたるところ
- ・油煙や湯気のあたるところ
- ・振動の激しいところ

故障と対策

噴霧に異常があるときは、次の内容が考えられます。

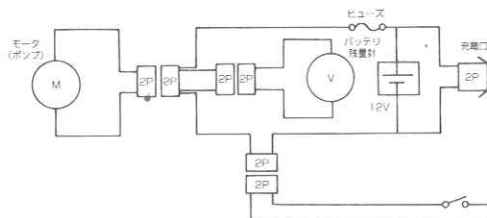
☆印については販売店、または当社問合せ先にお問い合わせください。

| 噴霧が正常でない | | | |
|--------------------------------------|-------------|--------------------------|---|
| 現象 | 原因 | 処置 | |
| モータが回らない場合 | コネクタの外れ | 正しく接続 | |
| | スイッチの不良 | 交換 | ☆ |
| | 配線の断線 | 交換又は修正 | ☆ |
| | ヒューズ切れ | ヒューズ切れの原因を除いてから交換してください。 | |
| | モータ断線 | 交換 | ☆ |
| | モータ焼損 | 交換 | ☆ |
| | バッテリーの電圧低下 | 充電、交換 | |
| | ポンプに異物のカミ込み | ポンプ交換 | ☆ |
| ピストンパッキン固着 | 交換 | ☆ | |
| モータは回るが 噴霧しない 圧力が 上がらない | ノズルのつまり | 清掃 | |
| | ポンプの摩耗 | ポンプ交換 | ☆ |
| | 吸水弁の固着 | キャップ(黄色)の操作又は清掃 | |
| | ポンプ弁のつまり | 清掃 | ☆ |
| | 吸水ストレーナのつまり | 清掃 | |
| | ポンプの摩耗 | 交換 | ☆ |
| | ポンプ弁のつまり | 清掃 | ☆ |
| | 調圧弁のつまり | 清掃 | ☆ |
| | 調圧弁の摩耗 | 交換 | ☆ |
| | ノズルチップの摩耗 | 交換 | ☆ |
| 吸水ホースのつまり、又はつぶれ | 清掃又は修正 | ☆ | |
| バッテリーの電圧低下 | 充電 | | |

| 充電不具合 | | | |
|----------|------------------------------------|---------|----|
| 現象 | 原因 | 処置 | |
| 充電しない | バッテリーの異常 | 交換 | ☆ |
| | 充電器ランプが黄色のまま変わらない (バッテリー、配線の異常) | 交換 | ☆ |
| | 充電器ランプが点灯しない | 交換 | ☆ |
| | コネクタの接続不良 | 正しく接続 | |
| | 配線の断線 | 交換又は修正 | ☆ |
| | 容量が回復しない | 充電時間の不足 | 充電 |
| バッテリーの異常 | | 交換 | ☆ |
| 充電器の異常 | | 交換 | ☆ |

| ヒューズ切れ | | | |
|-----------|----------------|--------|---|
| 現象 | 原因 | 処置 | |
| ポンプが回転しない | 異物のカミ込み | ポンプ交換 | |
| | ピストンパッキンの固着 | 交換 | ☆ |
| | スイッチの不良 | スイッチ交換 | ☆ |
| | 充電中にスイッチをONにした | 正しい操作 | |

配線図



5. サービスについて

アフターサービスについて

- 始業点検時や使用中に不具合が発見された場合は、すぐに適切な整備をしてください。お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 連絡していただく内容
○機種名 ○製造番号 ○故障内容
なにが・どうしたら・どんな状態で・どうなったかを詳しくお話しください。
- 本製品を安全にご使用頂くには、正しい操作と定期的な整備が不可欠です。年に一度は、お買い上げの販売店に、点検整備をお願いしてください。この時の整備は有料となります。

補修部品の供給年限について

本製品の補修用部品の供給年限は、本製品の製造を打ちきり後9年です。但し、供給年限内であっても、特殊部品については納期等をご相談させていただく場合があります。補修用部品の供給は、原則的には、上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。

機体廃棄時のお願い

本機を廃棄する場合は、最寄りの取扱店又は当社問合せ先にお問い合わせください。

6. 主要諸元

仕様一覧表 ●この仕様は予告なしに変更することがあります。

| 名称 | | |
|-------------|-----------|---------------------------------|
| 型 式 | | ADB15S |
| 寸法(長×幅×高) | | 220×365×480mm |
| 質 量 | | 4.4kg |
| タンク容量 | | 15ℓ |
| ポンプ | | ユニフローポンプ(差動式) |
| 圧 力 | | 0.5MPa(5.0kgf/cm ²) |
| 吸 水 量 | | 1.1ℓ/min |
| モ ー タ | | DC |
| ヒューズ | | 7A |
| バッテリー | | 12V2.5AH |
| 連続散布作業時間 | | 1時間 |
| 充 電 時 間 | | 約75分 |
| 充 電 器 | | 急速式 |
| 付 属 品 | ラ ン ス | 1 (122933) |
| | 二頭口ノズル | 1 (115754) |
| | 除草ノズル | 1 (127335) |
| | 充電器マトメ | 1 (125907) |
| | 充 電 器 | 1 (126332) |
| | A C コ ー ド | 1 (126331) |
| | 取 扱 説 明 書 | 1 (129291) |
| | ヒューズ | 1 (114032) |
| 保 証 書 | 1 | |

消耗部品一覧

| 名 称 | 部品番号 | 使用箇所 |
|-------------|--------|------------|
| バ ッ テ リ | 124341 | 本機 |
| ヒ ュ ー ズ | 114032 | ヒューズホルダー |
| オ リ ン グ | 013969 | ポンプ シールセット |
| バ ッ キ ン A | 114005 | ポンプ シールセット |
| シールパッキンオサエ | 123256 | ポンプ |
| ピストンパッキンマトメ | 121434 | ポンプ Aブロック |
| オ リ ン グ | 026531 | ポンプ Bブロック |
| オ リ ン グ | 014179 | ポンプ Bブロック |
| オ リ ン グ | 014180 | 調圧弁ハンドル |
| オ リ ン グ | 124612 | グリップ |
| オ リ ン グ | 014194 | グリップ |
| 薬剤タンクフタ | 125876 | 薬剤タンクフタ |
| ス ト レ ー ナ | 123217 | 薬剤タンク内 |
| バッテリー残量計 | 124328 | バッテリー残量計 |

お願い

◎開梱後使用前に、バッテリーの充電を行ってください。

バッテリーは自己放電により容量が低下しています。最初は必ず充電してからご使用ください。

◎バッテリーが新品のとき、又は長時間使用しなかった時は、バッテリーの性能が不安定です。

満充電にして、バッテリー残量計の針が赤色の位置にくるまで本機で噴霧作業をしてください。

これを2~3回繰返すと自然回復します。

製品に関するお問合せ等は、まず、ご購入の販売店にご相談ください。
または、下記の全国共通フリーダイヤルでもお受けいたします。

丸山サポートセンター

フリーダイヤル 0120-898-114

受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

製品に関してお問合せいただく際は、正確にご対応させていただくため、あらかじめ、下記に事項をご準備ください。

- ①製品型式名、製造番号
- ②ご購入年月日
- ③販売店名



株式会社 **丸山製作所**

本社/東京都千代田区内神田3-4-15 TEL.03(3252)2281(営・代表) 〒101-0047

この取扱説明書の部品番号は129291

P/N. 129291-00 09.02.TAP/M